

2015 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 柔道教育ソリダリティー

I 柔道の国際的普及、振興に関する事業

ア 柔道用具（リサイクル柔道衣・畳）支援事業

内容 東海大学の協力を得て世界の柔道発展途上国へ柔道用具（リサイクル柔道衣・畳他）の送付を行ない、日本の心を伝える。全日本柔道連盟、外務省と協力して、2020年東京オリンピック・パラリンピック準備活動支援及び Sport For Tomorrow (SFT) の政策に賛同し、畳及び柔道衣&畳を配布。

畳 (全柔連に協力)		柔道衣 (全柔連に寄付)		柔道衣	
コスタリカ	100 畳	シエラレオネ	100 着	ジンバブエ	50 着
キューバ	100 畳	サモア	50 着	ブータン	50 着
ホンジュラス	50 畳	ブラジル	50 着	カンボジア	50 着
タンザニア	157 畳	セネガル	50 着	パラグアイ	100 着
計	407 畳	計	250 着	計	250 着

イ 教材制作事業

内容 (1) 「柔道きほん運動」 DVD 5000 枚作成及び無償配布
(2) 英国 Fighting Films 社から許可を得て「Coaching Judo To Juniors」 DVD3500 枚を増版し、全日本柔道連盟を通し各都道府県の柔道協会へ無償配布
(3) その他必要に応じて柔道関係者、学校の柔道部関係者などに配布

ウ 外国からの指導者・選手受入支援事業

内容 以下、4 件の受け入れを実施
(1) 2015 年 3 月 19 日～4 月 22 日 コスタリカ柔道選手受入
(2) 2015 年 3 月 20 日～4 月 11 日 セネガル女子柔道選手受入
(3) 2015 年 4 月 3 日～22 日 キリギス女子柔道選手 4 名を受入
(4) 2015 年 11 月 8 日～12 月 7 日 コーチングセミナーを開催
参加者はイスラエル、パレスチナ、フィジー、ミャンマー、中国・南京、ボツワナ、UAE、コスタリカ、日本から 9 名の指導者受入

エ 外国への指導者派遣事業【全日本柔道連盟・外務省・東海大学などの協力を得て柔道指導者及び学生ボランティアを海外へ派遣】

1) 一般指導者派遣

内容 以下、2 件の派遣を実施
(1) 2016 年 3 月 4 日～16 日
グアムにおいて柔道指導及び「Kenji Mitsumoto Cup」に参加するため光本健次国際担当師範、原口直也国際コーチを派遣
(2) 2016 年 3 月 28 日～4 月 4 日
アラブ首長国連邦 (UAE) における学校柔道普及に伴い、アブダビで開催された指導者研修

	<p>会及び柔道教室へ東海大学との共催で、光本健次国際担当師範及び原口直也国際コーチを派遣</p> <p>※ 日仏合同プロジェクト イスラエル・パレスチナ指導者派遣</p> <p>ISの動向及びフランスの状況もあり、次年度への継続事業</p>
--	---

2) 学生ボランティア派遣【全日本柔道連盟派遣事業のサポートも含む】

内容	<p>以下、2件の派遣を実施</p> <p>(1) 2015年9月12日～23日</p> <p>「3.11 アメリカ海兵隊トモダチ作戦」への返礼事業として、アメリカ・ウエストポイント陸軍士官学校及びアナポリス海軍士官学校へ東海大学大学院1年生の奥村達郎君を派遣</p> <p>(2) 2016年3月28日～4月4日</p> <p>東海大学3年の佐々木浩太郎君をUAE アブダビへ指導者研修会及び柔道教室のアシスタントとして派遣</p>
----	---

オ 会報誌の発行

内容	柔道の国際的普及活動等を会員や一般市民に広報するための会報誌（18号&19号）を発行
----	--

カ 講演会・シンポジウム事業

内容	<p>(1) 2015年5月28日、第17回講演会 宮嶋泰子氏「スポーツって何？」を開催</p> <p>(2) 2015年11月30日、第18回サポータの集いを開催</p>
----	--

キ 国際柔道研究者会（IAJR）支援事業

内容	元IAJR会長、Dr. Mike Callen氏と今後のIAJRの動向について東海大学で意見交換
----	--

II 柔道を通じての文化交流、異文化理解の推進事業

ア 海外柔道普及支援事業

内容	<p>以下、7件の支援事業を実施</p> <p>(1) 2015年9月</p> <p>ロシア極東連邦総合大学にて山下泰裕理事長の講演開催及び柔道教室を通し、日本文化普及支援</p> <p>(2) 2020年の東京オリンピックに向けた選手育成及びコーチ育成のサポート</p> <p>「Sport For Tomorrow」コンソーシアムのメンバーとして柔道普及のための人材等の支援</p> <p>ア、2015年11月1日～12月2日</p> <p>パレスチナからサイモン・ヤコブ選手の強化練習支援⇒東京GS大会出場</p> <p>イ、2015年11月15日～12月15日</p> <p>ガーナからエマニュエル・ナテリー選手の強化練習支援⇒東京GS大会出場</p> <p>ウ、スコットランドチーム強化支援</p> <p>エ、中国南京チーム強化支援</p> <p>オ、イギリスジュニアチーム支援</p> <p>(3) 2015年7月22日～27日</p> <p>宮城県登米市にて、中国・青島友好柔道館より子どもたちのホームステイを実施し、交流試合へ出場などを通し、地元の子どもたちとの柔道交流</p>
----	---

イ 留学生柔道体験

内容	2015年7月、8月及び2016年1月に東海大学柔道場にて東海大学留学生、JICA研修生などを
----	---

対象とした柔道体験教室を開催

Ⅲ 柔道による青少年育成事業

ア 柔道教室(国内外)

- | | |
|----|--|
| 内容 | (1) 2015年8月、学校法人東海大学望星学塾・松前柔道塾と「国際親善週間」を支援
(2) 2015年8月、学校法人東海大学望星学塾・松前柔道塾と「望星学塾カナダキャンプ柔道教室」を支援
(3) 2015年11月、学校法人東海大学望星学塾・松前柔道塾と「第35回塾友杯少年柔道大会」を共催
(4) 2015年12月、中郡柔道協会と「第7回中郡柔道研修大会」を共催
(5) 2016年2月、福島県復興支援「三春柔道大会」支援
(6) 2016年3月、グアムで開催された「第1回 Kenji Mitsumoto Cup」支援 |
|----|--|

イ 指導者養成研修会

内容	2015年度は実施なし
----	-------------

ウ 国際中・高生柔道大会

- | | |
|----|---|
| 内容 | 以下、2件を実施
(1) 2015年12月22日～28日
イスラエル・パレスチナから中学生14名及び役員4名、計18名を招へいし、福岡で開催された「サニックス国際中学生柔道大会」へ出場し、そのほか柔道を通じた活動を実施
(2) 2015年12月22日～28日
チェチェン共和国より同じく中学生と役員、計9名の来日を支援し、イスラエルとパレスチナのチームと一緒に「サニックス旗福岡国際中学生柔道大会」へ出場し、そのほか柔道を通じた活動を実施 |
|----|---|

エ 社会貢献活動

内容	東海大学体育学部の卒業生、在校生及びびわこ成蹊スポーツ大学の学生をインターンシップ生として受入れ、NPO法人の組織、及び外国からの選手対応等の研修を実施
----	--